



ともにほほえむ

# ほほえみ

藤栄春代様(81歳) 頭の中に記憶している曲は数知れず。会話から発想する歌を次々と歌っては、みんなを楽しませる名人です。

## 設立30周年・公益社団法人10周年を目指して、人材の輪を!!

公益社団法人神奈川県介護福祉士会 会長 野上 薫子

平成29年度も、はや上半期を過ぎようとしています。去る6月17日開催の定時社員総会で、平成28年度の事業及び収支決算等が承認されました。

昨年は10年に一度巡ってくる(公社)日本介護福祉士会主催の関東・甲信越ブロック研修会(第23回)の担当県として、11月12日に山下公園まへの「ホテルメルパルク横浜」に於いて研修会を開催しました。全力で取り組み、定員を上回る368名の参加者を得て成功裡に終えることが出来ました。

テーマであった「介護福祉士としての専門性～自ら考え、皆で深め、社会に発信!!～」については今年度以降も、支部を中心に継続することになっています。これからの介護福祉士は一層、資格の持つ専門性を意識し、確認し、責任を自覚して仕事をすることが重要になります。

本年は10月26日に本会設立25周年、10月1日に公益社団法人人格を得て5周年を迎えます。過去10年間を振り返りますと、平成20年12月1日に新公益法人制度施行日に合わせて一般社

団法人格を取得、2度の事務所移転、公益社団法人への移行、参加者全員による討議方式の分科会という、新しい形式の第23回関東・甲信越ブロック研修会の開催等々走り続けて来た感があります。下半期は組織の整備と充電をし、会設立30周年・公益社団法人10周年を目指して、飛躍するための準備期間にと考えています。

現在、国は「一億総活躍社会の実現」のため、第3の矢「介護離職ゼロ」に直結する喫緊の課題である介護人材確保対策として、①潜在介護人材の呼び戻し ②学生・未経験の中高齢者等の新規参入 ③離職防止・定着促進を柱に取り組んでいます。さらに介護人材確保の目指す姿を「富士山型」(①参入促進…すそ野を拡げる。②労働環境・処遇の改善…道を作る・長く歩み続ける。③資質の向上…山を高くする・標高を定める)で示し、国・地域の基盤整備に着手しています。

さらに、介護サービスの質の向上と介護福祉士の社会的評価を高めるため、チームリーダー

としての介護福祉士が担うべき役割と求められる能力として、①高度な技術を有する介護の実践者としての役割 ②介護技術の指導者としての役割 ③介護職チーム内のサービスをマネジメントする役割を中心に具体的な研修プログラムの検討がなされています。

一方、地域共生社会の実現に向けて、厚労省は保健医療福祉分野の資格に共通の基礎課程を作る方針ですし、本年11月1日施行日を迎え、新たに外国人の介護職種技能実習生が介護現場に参入します。

昨年12月から認定介護福祉士養成研修も長野県介護福祉士会で始まっています。

改めて社会の変化とニーズに柔軟に的確に対応できる、更なる盤石で力ある組織の再構築が必要であると考えます。介護福祉士の未来のために、県下の介護福祉士を一人でも多く結集し、会員として県内唯一の職能団体である本会を支える人材の輪を拡大したいと思います。是非ご協力下さい。

## 平成29年度定時社員総会開催

平成29年6月17日(土)13時から、ウイリング横浜研修室において平成29年度定時社員総会を開催しました。代議員総数35名中、出席34名(内委任状15名)、欠席1名により総会は成立しました。

野上薫子会長の挨拶後、横浜北支部の増田耕作代議員が総会議長に選任されました。議事録署名人名には、横浜南支部の林信子代議員と川崎支部の久保

信子代議員が選出され、議案の審議が行われました。

第1号議案 平成28年度事業報告(案)は平野浩子副会長、第2号議案 平成28年度決算報告(案)はコッシュ石井美千代副会長が、監査報告は高島さち子監事が行いました。採決の結果、第1号議案、第2号議案とも賛成多数で原案通り可決承認され、14時20分に総会が終了しました。

## 平成28年度事業報告

### 1 介護福祉士の職業倫理並びに専門的知識及び技術の向上に関する事業

#### (1) 総合的なキャリアアップを目的とする研修

研修名	開催日数	参加者
ファーストステップ研修領域Ⅰ	6日	6名
ファーストステップ研修領域Ⅱ	3日	7名
ファーストステップ研修領域Ⅲ	6日	6名
サービス提供責任者研修	3日	6名

#### (2) 指導者となるための資格取得を目的とする研修

研修名	開催日数	参加者
介護福祉士実習指導者講習会	4日	33名
実務者研修教員講習会	8日	17名

### 2 介護福祉に関する調査研究に関する事業

#### (1) 研究会活動

- ケアマネジメント研究会:6回開催。日本介護福祉士会「生活7領域アセスメント・ケアプラン」に基づいて、当会構築の施設版ケアマネジメント・ケアプランマニュアルのテキスト作成。(冊子作成費:神奈川県社会福祉協議会助成金)
- 介護技術指導法研究会:7回開催。神奈川県介護福祉士会編「尊厳を支え自立支援に配慮した介護技術の展開」のDVDを作成継続中。
- 日本介護福祉士会実施の調査に協力

### 3 介護福祉教育機関その他関係団体との連携及び協力に関する事業

#### (1) 保健・福祉・医療等の各団体および行政等との連携

- 社会活動(当会推薦)18団体に委員推薦
- 第3回「ソーシャルワーカーデー in 神奈川」イベントに主催団体として参加(7月16日神奈川県社会福祉会館2階ホール)
- 関係機関との連携  
介護福祉士養成校の入学式・卒業式出席、関係機関・団体総会及び祝賀会等出席、第1回介護福祉士養成校連絡協議会との意見交換
- (公社)日本介護福祉士会関係出席  
会長会、関東甲信越ブロック会議

#### (2) 就職相談会への相談員の派遣協力

- 神奈川県社会福祉協議会主催  
「福祉のしごとフェア」3回、相談員3名
- 横浜市社会福祉協議会主催  
「サントクフェスティバル」シンポジスト、コーディネーター、相談員各1名

#### (3) 第1回「介護フェア in かながわ」出展

- 「介護相談コーナー」相談員3名

### 4 介護福祉の普及啓発に関する事業

- 「介護の日」に関する事業

- 1) 「介護の日」ひろめ隊の活動の実施  
11月3日、横浜新都市プラザにて、  
介護の日PRクリアファイル1,100部配布
- 2) 「介護の日」記念事業の開催  
11月3日、横浜新都市プラザにて介護セミナー実施。  
(参加人数:介護劇3回約120名、介護予防体操  
3回約70名、介護技術講習会3回参加者約90名、  
介護相談16件、その他立ち話的ミニ相談等
- (2) 神奈川県介護福祉士会報「ほほえみ」の充実・  
発行(50号、51号、52号を発行)
- (3) ホームページによる情報提供

**5 福祉サービスの質の向上に関する事業**

- (1) 介護職員の資質の向上のための研修
  - 1) 総会記念公開講座  
6月11日、ウィリング横浜にて、  
テーマ「新公益法人制度について」、講師 公認  
会計士 佐竹正幸氏、参加者37名
  - 2) スキルアップ研修

研修名	日数	参加者
介護福祉士の専門性を活かす介護過程の展開とは?	1日	31名
認知症の人のケア	1日	6名
ICFを活かす介護過程の展開II	1日	17名
記録の書き方	1日	11名
家族の支援力の活用と強化	1日	3名
問題解決のための思考法	1日	10名
睡眠習慣を見直し豊かな人生を	1日	13名
介護職の健康・ストレス管理	1日	3名

- 3) 介護技術研修
 

研修名	日数	参加者
介護技術「持ち上げない介護」	1日×4回	40名

- 4) 職域別研修
 

研修名	日数	参加者
デイサービスどんなメニューが人気	1日	16名

- 5) 日本介護福祉士会主催の各種研修会への参加
- 6) 第23回関東・甲信越ブロック研修会主催

11月12日、ホテルメルパルク横浜にて、テーマ「介護福祉士としての専門性～自ら考え、皆で深め、社会に発信!!～」参加者358名

(2) 地域を中心とした研修

1) 研修会

支部名	テーマ	参加者
横浜北	介護技術研修 「移乗介助、移乗介助の基本」	26名
	介護技術研修 「食事介助、排泄介助の基本」	42名
	高齢者に優しい料理	13名
川崎	介護予防・日常生活支援総合事業とは	41名
	第2回介護予防・日常生活支援総合事業とは	34名
横須賀・三浦	介護福祉士の倫理について	9名
	認知症の方とのコミュニケーション	15名
県央	食事介助(2回)	35名
	場面を想定した移乗介助(2回)	28名
	「昭和の流行歌」を知ろう	7名
	料理づくり～お年寄りに食べやすい料理	13名
	身体にかかわる圧の影響と対策	18名
湘南東	「TENAを使用したオムツのあて方」 「アクティビティを学ぶ」	12名
相模原	基本マニュアルを使用した 介護技術研修	9名
	絵手紙教室・交流会	11名
県西	排泄ケアを一緒に学びませんか?	17名

2) 地域活動

支部名	テーマ	参加者
横浜南	高齢者の食事作り:自宅の乾物で和食の基本	13名
	介護者の集い:話し合い・家庭で行う介護技術	6名
	夏の障害児のお楽しみ会	30名
	高齢者の食事作り:夏バテ防止メニュー	10名
	介護者の集い:話し合い・介護者のためのスピードクッキング	11名
	介護者の集い:家庭で行うお風呂の介助	14名
	港南区地域づくり	8名
	高齢者の食事作り	55名
川崎	街ゼミ「介護相談と地域交流会」	18名
湘南東	ワンディサロン第3回「藤澤なじみ庵」 なつかしい遊び・クッキー作り・御所見汁作り	50名

湘 南 東	ワンディサロン第4回「藤澤なじみ庵」 なつかしい遊び・おはぎ作り・ミニコンサート	50名
	ワンディサロン第5回「藤澤なじみ庵」 なつかしい遊び・紙芝居・クリスマスカード作り	45名
	ワンディサロン第6回「藤澤なじみ庵」 なつかしい遊び・カフェコーナー・映画「水戸黄門」上映	50名
湘 南 西	ケアカフェにのみや	20名

## (3) 受験対策事業

## 1) 介護福祉士国家試験受験対策事業

全国一斉模擬試験	1日	23名
----------	----	-----

## 2) 介護支援専門員実務研修受講試験受験対策事業の実施

準備講習会	3日	25名
模擬試験(当会独自問題)	1日	33名

## 3) 「実務者研修」の実施(通信課程修了者4名)

スクーリング(介護過程Ⅲ8日、医療的ケア演習1日)

## (4) 介護職員の資質向上のための研修及び介護技術指導等の受託事業の積極的な実施

## 1) 介護技術指導

委託機関・事業所	日数	参加者合計
横浜市社会福祉協議会	2日	28名
神奈川県社会福祉協議会	2日×2回	96名
かながわ高齢者施設連絡協議会	8日	171名
川崎中原訪問介護事業所	3日	43名
屏風ヶ浦ケアプラザ	1日	28名
湘南の風	1日	21名

## 2) 介護職員等のための事業所内研修

委託機関・事業所	内 容	参加者合計
(株) エターナル	「障害者虐待防止」 「介護職のアンガーマネジメント」	19名
(株) ツクイ相模原	介護技術研修	14名
(株) ツクイ横須賀	介護技術研修(2日)	32名
NPO サポートセンターきてん	介護職員のための職業倫理	11名
介護支援センターなごみ	「接遇」「介護職の健康・ストレス管理」	27名
(福) よるべ会	障害者施設における介護	7名

特別養護老人ホーム 本牧ホーム	リスクマネジメント	30名
--------------------	-----------	-----

## (5) 講師養成事業

当会認定介護技術講師養成講習会の実施 4回

当会認定介護技術講師更新試験 3日

## (6) 介護相談事業の実施

## 1) 介護相談

支 部	日 数	相 談 員	相談件数
横 浜 北	1日	3名	4件
横 浜 南	1日	2名	6件
川 崎	4日	13名	36件
横 須 賀・三 浦	2日	7名	7件
県 央	1日	8名	23件
湘 南 東	1日	6名	46件
湘 南 西	1日	5名	7件
相 模 原	1日	6名	7件
計		50名	136件

## 2) 介護職員のための相談、助言事業

“介護職110番”の実施

電話相談34件(男性16名、女性18名)

## (7) 福祉サービス第三者評価事業

## 1) 第三者評価受審施設

高齢・障害・児童分野第三者評価(4施設)

(福) たちばな会、(福) 翔の会、(福) 湘南の風、

(福) 浜岳福祉会

社会的養護関係施設第三者評価(5施設)

(福) くるみ会、(福) 日本水上学園、(福) 唐池学園、

(福) 誠心会(児童養護施設・乳児院各1施設)

## 2) 評価調査者研修会

評価調査員養成研修会2回、参加者22名

## 3) かながわ福祉サービス第三者評価推進機構への協力

評価機関連絡会1回、事業者説明会(障害・高齢分野、保育分野、障害者グループホーム各1回)

6 当法人の目的を達成するために必要な事業

平成28年度決算報告

貸借対照表

平成29年3月31日現在(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	科 目	当年度	前年度	増 減
I 資 産 の 部				II 負 債 の 部			
1 流 動 資 産				1 流 動 負 債			
現金預金	1,376,199	3,692,958	△ 2,316,759	未払金	1,043,059	655,476	387,583
未収金	4,200	0	4,200	未払消費税等	62,600	281,500	△ 218,900
前払費用	308,570	358,335	△ 49,765	前受金	56,000	509,000	△ 453,000
流動資産合計	1,688,969	4,051,293	△ 2,362,324	預り金	152,922	163,433	△ 10,511
2 固 定 資 産				流動負債合計	1,314,581	1,609,409	△ 294,828
(1) 基 本 財 産				2 固 定 負 債			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0	固定負債合計	0	0	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0	負債合計	1,314,581	1,609,409	△ 294,828
(2) その 他 固 定 資 産				III 正 味 財 産 の 部			
敷金	1,232,918	1,232,918	0	1 指 定 正 味 財 産			
その他固定資産合計	1,232,918	1,232,918	0	寄付金	5,000,000	5,000,000	0
固定資産合計	6,232,918	6,232,918	0	指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
				(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
				(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
				2 一 般 正 味 財 産	1,607,306	3,674,802	△ 2,067,496
				(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
				(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
				正味財産合計	6,607,306	8,674,802	△ 2,067,496
資産合計	7,921,887	10,284,211	△ 2,362,324	負債及び正味財産合計	7,921,887	10,284,211	△ 2,362,324

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日～平成29年3月31日(単位:円)

科 目	合 計	科 目	合 計
I 一 般 正 味 財 産 増 減 の 部		経 常 費 用	
1. 経 常 増 減 の 部		事業費	20,560,883
経 常 収 益		臨時雇賃金	2,555,430
基本財産運用益	252	福利厚生費	47,977
基本財産受取利息	252	会議費	558,508
受取入金会金	208,000	旅費交通費	4,197,001
受取会費	4,760,000	通信運搬費	1,395,973
正会員受取会費	4,755,000	消耗什器備品費	28,944
賛助会員受取会費	5,000	消耗品費	291,442
事業収益	14,200,827	印刷製本費	1,375,930
研修事業収益	461,000	図書教材費	319,120
資格取得関係事業収益	3,689,800	光熱水料費	457,112
相談助言事業収益	0	賃借料	5,213,342
広報事業収益	54,000	保険料	0
地域福祉事業収益	257,000	諸謝金	5,110,397
受験対策事業収益	937,000	租 税 公 課	70,300
実務者研修事業収益	520,000	渉 外 費	76,000
受託事業収益	1,802,160	支払負担金	396,500
第三者評価事業収益	3,800,000	支払手数料	205,760
関東甲信越ブロック研修会収益	2,679,867	雑 費	196,701
受取補助金等	100,000	2. 経 常 外 増 減 の 部	
受取地方公共団体補助金	0	当期経常外増減額	0
受取民間助成金	100,000	当期一般正味財産増減額	△ 2,067,496
受取寄付金	40,000	一般正味財産期首残高	3,674,802
受取寄付金	40,000	一般正味財産期末残高	1,607,306
雑 収 益	1,119,862	II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部	
受取利息	772	当期指定正味財産増減額	0
雑 収 益	1,119,090	指定正味財産期首残高	5,000,000
経 常 収 益 計	20,428,941	指定正味財産期末残高	5,000,000
		III 正 味 財 産 期 末 残 高	6,607,306

## 事業部紹介

### 第三者評価事業 担当理事/奈部谷 光江

神奈川県介護福祉士の第三者評価事業は、9年目を迎えました。この間に社会的養護関係施設評価機関としての認証を受け、障害・高齢分野では、当会独自の評価項目「グレードⅡ」を作成し、かつ「グレードⅠ」のバージョンアップをしました。事業所の思いや日々の努力を十分にくみ取った調査を行い、更なる気付きが生まれるよう取り組んできた結果、年々受注件数を伸ばしています。

第三者評価事業の安定的維持と充実を目指して、平成29年度は①調査員の増員とフォローアップ②施設への受審の働きかけ③決定委員さん達との信頼関係の構築を継続していきます。

福祉サービスの現場には多くの介護福祉士が働いています。第三者評価調査に関わることは、調査員の私達にとっても大きな学びや気付きの場となっています。調査の技術向上も信頼関係の構築も福祉サービスの向上も一日にして成らず。地道に積み上げて参ります。

### 受験対策事業 担当理事/金井 直子

公益社団法人として、会員の方々及び会員以外の方々のニーズに合った、受験対策事業を行っていきたくと思っています。

しかし、これらの講座は様々な機関で開講されていることなどから、受講者が減少気味であります。そのため、今までのやり方に終始するのではなく、柔軟な姿勢のもとで新しい仕組みを皆様の意見をもとに考えていくことが必要であると考えています。

そして、これらのアクションのためには会員の皆様のご協力が欠かせません。今後は各講座の講師として、また知り合いの方への情報提供などをお願いしたいと思います。

今後開講予定の講座は、  
**介護福祉士受験対策講座・  
介護福祉士模擬試験**です。

### 研修事業1 担当理事/平野 浩子

今年度は、すでにサービス提供責任者研修会が終了し、ファーストステップ研修領域Ⅰもほぼその日程を終了しています。本年は、地域ケア会議に参加する介護福祉士の養成研修の新規研修を企画しており、また、認定介護福祉士養成研修に関しては、長野県介護福祉士会を手本に、日本介護福祉士会の支援を得て今後準備して行く予定です。受講条件としてファーストステップ研修の修了者は一部免除されますので、認定介護福祉士養成研修の受講を希望している方は、ファーストステップ研修を受講してほしいと思います。

### 研修事業2 担当理事/浦野 直子

研修事業部は、研修の企画を担当しています。神奈川県介護福祉士会が研究を重ねてきた「持ち上げない介護技術」に関する研修を始め、職域別にテーマをあげ、研修の企画をしています。「持ち上げない介護技術」は、当会認定の講師が、なぜこの技術が必要なのか、“尊厳”“自己決定”とは何かということに触れながら研修の担当をしています。今年度は、場面を想定した（浴室、トイレなど）研修も企画しました。テーマ別は3Hコースと短時間ですがとても好評です。他に、「むせないで食事をしてもらうための食事介助・技術」や「福祉用具の使い方」なども計画しています。ぜひご参加ください。

研修に参加された皆さんが職場でその技術を仲間にも広めていただき、ご利用者の方々に喜ばれることが一番です。一年間はあっという間ですが、研修の充実を図っていきたくと思っています。

### 地域福祉事業 担当理事/丸山 タエ子

地域福祉事業部は、より身近な場で研修会等実施していますが、国が進める「地域包括ケアシステム」の中で、公益社団法人としての役割、専門職として地域にどのように関わっていくか等、各支部で思考錯誤しながら活動しています。例えば、地域のコミュニティ施設において、施設入居者や地域住民が気軽に立ち寄れる場作りや、地域の定期的なイベントに参加し、「介護福祉士会」の周知とともに、介護相談等を行っています。また、会員数が増えない現状にも危機感を持っており、会員どおしの繋がりにも力を注いでおります。

平成29年度は、受身の研修のみでなく、「専門的視点で、各自が討議し合える」力を持ってもらえるような新たな取り組みもスタートしました。より多くの皆様の力が支えになっております。ご協力をお待ちしております。



## 第4回 ソーシャルワーカーデー in 神奈川 第1回 神奈川県高校生介護技術コンテスト 開催!

平成29年7月22日(土)相模女子大学で、ソーシャルワークに関連する5団体が協働し、未来の福祉人材の育成を目指す趣旨で標記イベントが開催されました。

第1部(午前中)の高校生介護技術コンテストでは、介護福祉士会より介護技術認定講師の阿部良子氏と杉崎チヅ子氏が審査員として参加しました。午後の第2部は、主催5団体よりそ

れぞれの仕事内容についてプレゼンテーションがあり、当会からは川原俊一郎理事が、介護福祉士の仕事の魅力について熱く語りました。

また、5団体に分かれてのワークショップでは、湘南西支部の山口美和氏が「介護福祉士として大切にしていること」等を高校生たちにわかりやすく伝えました。参加した高校生たちは興味深そうに耳を傾け、大盛況にて終了しました。



立ち上がりの3原則



手作り団扇を片手に説明する  
山口美和氏



「介護のKは、感動、感謝、結婚の準備ができる等々…」(川原理事)

## 第2回 全国介護福祉総合フェスティバルに参加

8月4日(金)～5日(土)、横浜産貿ホールにて介護福祉関係者だけでなく、幅広い世代、立場の人が地域の福祉の在り方について学び、考えるイベントが開催されました。当会は「人間の自然な動きを活用した介護技術講座」を行い、参加者にも自然な動きや立ち上がりの基本等を実際に行って頂きました。参加者からは「無理な体勢で介護を行っていて、自分にも利用者にも負担が大きかった。とても参考になった」との感想がありました。



## 今後の研修会は♪

研修名	研修日	研修会場
持ち上げない介護技術研修	9月9日・19日・27日・11月11日・21日・29日・12月19日・27日・1月16日・24日・27日・3月20日・24日・28日	神奈川県介護福祉士会 研修センター (以下研修センター)
介護福祉士基本研修	10月4日・13日・22日・31日	研修センター
介護技術研修 食事介助	10月17日・10月25日・2月20日・28日	研修センター
介護技術研修 車の乗り降り介助	11月12日	えびな北高齢者施設
介護福祉士国家試験準備講習会	10月27日・11月4日	研修センター
介護福祉士国家試験模擬試験	12月2日	ウィリング横浜
ファーストステップ研修会領域Ⅱ	9月～10月	研修センター
ファーストステップ研修会領域Ⅲ	11月～3月	研修センター
サービス提供責任者研修	1月～2月	研修センター

# 11月11日は「介護の日」

～いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう～

## 介護セミナー2017

日時：11月3日(金) 10:30～15:30

場所：横浜そごうデパート前イベント広場

内容：介護相談、介護技術講習、介護劇、介護の日「ひろめ隊」によるPR活動等 みなさま、ご参加ください！



### 見て。聞いて。体験して。「介護フェアinかながわ」に参加

**日時** 平成29年11月5日(日) 11:00～16:30 **会場** 新都市ホール(そごう横浜店9階)

「介護福祉就職・資格取得。相談コーナー」に介護福祉士会も参加します！

今年は山梨県  
関プロに行こう！

### 第24回 関東・甲信越ブロック研修会in山梨

## 「介護福祉士としての未来(フューチャー)」 ～ GO! GO! 甲斐GO(介護) ～

**日時** 平成29年10月28日(土) 10時～17時 **場所** 桃源文化会館(山梨県南アルプス市)

今年度も介護福祉士によるグループディスカッションが行われます。

テーマは3つ！

1. 「利用者本位・自立支援」
2. 「プライバシーの保護」
3. 「後継者の育成」

神奈川県は、横浜南支部 代議員の田川和子さんが、テーマ2. 「プライバシーの保護」の発題者として登壇します。

今回はバスのチャーター(横浜駅発着、海老名途中上下車可)を予定しています。紅葉の美しい季節を迎える南アルプス市での研修会に、みなさん、ご参加ください！



7月は全国各地で記録的な豪雨や、東京でも大粒のヒョウが降りました。8月は猛暑が続く一方で大雨や台風などがあり、「異例づくめ」の天候が続いています。気候の変化に身体がついていかず、パワーをつけねばとスタミナ料理を食べる回数が増え、体重増加気味です！みなさま、体調管理に気を付けこの夏を乗り切っていきましょう。(小野)



### ほほえみ 53号

平成29年8月25日

発行 公益社団法人神奈川県介護福祉士会

会長 野上 薫子

横浜市中区海岸通4丁目23番地 マリンビル305

電話 045(319)6687 FAX 045(222)6676

E-mail: info@kanagawa-accw.org

印刷 吾妻印刷株式会社 電話 045(730)5161